

警察庁によると、2016年の特殊詐欺の被害額は406億3000万円で、4年連続で400億円を上回りました。中でも還付金詐欺は、前年比67.4%増の42億6000万円で、都市圏を中心に被害が急増しています。

還付金詐欺が急増

還付金詐欺の手口は、市役所の職員などを名乗り、「医療費の還付金がある」などと言って、コンビニやスーパーなどの無人のATM（現金自動預け払い機）に誘導し、携帯電話で

画面の操作を指示して、自分の口座から現金を振り込ませるものです。

身内の高齢者が被害に遭わないために、「還付金」をATMで返還することは絶対でないことと、「携帯

電話を持ってATMへ行け」は詐欺ということ

を教えてください。また、携帯電話をかけながらATMを操作している高齢者には一声かけて、社会全体で被害を防ぎましょう。

防犯一口メモ